

令和5年1月17日

関係大学長・関係機関の長 殿

国立大学法人富山大学長
齋 藤 滋
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本学学術研究部芸術文化学系では、下記のと通りの教員を公募（再々公募）することにしました。

つきましては、貴学（機関）関係者へ周知いただきますよう、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 募集人員 特命助教1名（採用の日から令和10年3月31日まで、再任なし）
2. 所属 学術研究部芸術文化学系
3. 担当学部等 芸術文化学部芸術文化学科
4. 専門分野 デジタルファブリケーション、3D デジタルモデリング
5. 主な業務 (1) 芸術文化学部附属技藝院（文化財保存・新造形技術研究センター）における3D デジタル技術を用いた文化財保存での活用並びに新造形技術に関する研究及び業務
(2) 担当授業科目
(専門教育科目)
 - ・3D デジタル技術を用いたものづくりへの導入となる専門教育科目
 - ・CAD デザイン基礎
 - ・CAD, CAM, CG, 3D スキャニング・3D プリンティング等に関するものづくりへの導入となる基礎科目(教養教育科目)
 - ・専門分野に応じた科目※将来、担当授業科目に変更が生じる可能性があります。
6. 採用予定年月日 令和5年7月1日以降のできるだけ早い時期
7. 応募資格 (1) 修士の学位を有する者、若しくはそれと同等の研究または実務業績を有する者。
(2) 3D デジタルモデリング分野における設計・制作実績、または研究実績を有する者。
(3) 3D スキャン、3D CAD、3D プリンティングを活用した文化財保存・造形研究に意欲がある者。
(4) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者。
(5) 英語で授業等ができることが望ましい。
(6) 母語・国籍は問わないが、日本語が母語でない場合、担当授業及び学内業務に支障のない日本語能力を有する者。
(7) 地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与でき、また、学部等の円滑な運営に協力できる者。

(8) 採用後は通勤圏内に居住し、本学業務に専念できる者。

8. 応募書類

(1) 履歴書 (様式1)

(2) 教育研究業績書 (デジタルファブリケーション, 3D デジタルモデリング)

(様式2)

ア 教育上の能力, 職務上の実績及び研究業績について, 発表年月日の古い順に記載すること。なお, 研究業績については, 著書, 学術論文, 設計・制作・展示・作品, 研究発表及びその他の研究業績に分類し記載すること。

イ 記載した研究業績について, 本人の業績であることを証明できるように, 次の資料を付けること。

a 著書: 単著は, 表紙, 目次, 奥付のコピー。共著は左記に加えて担当箇所の最初と最後のページのコピー。

b 学術論文: 最初と最後のページのコピー。(査読付き原著論文, 査読のない原著論文, 総説, 修士論文等に分けること)

c 設計・制作・展示・作品: 展覧会等の広報印刷物, 図録, 評価・紹介記事等のコピー。(制作作品の発表年月日, 会場, 主催者, 展覧会等の名称, 発表作品名, 材質・技法, サイズ等の内容がわかる資料であること)

d 研究発表: 発表者, 発表題目, 発表年月日, 発表機関名等, 開催地, 発表形式(オーラル・ポスター)がわかる資料のコピー。

e 共著・分担執筆, 共同発表については, 本人の担当部分を明記すること。

f 著書・論文等で発行予定の場合は, 証明書を添付すること。

ウ 研究業績のうち, 設計・制作・展示・作品については, 別途, ポートフォリオ(映像資料がある場合は, DVDまたはブルーレイディスクに10分以内にまとめること)を作成すること。(年月日, 場所, 内容, 応募者の役割がわかる資料であること)

エ 全ての研究業績のうち, 代表的なもの5点に○印をつけること。(○印をつけた業績のうち, 著書, 学術論文全編, 本文のコピーを提出すること。)

(3) 社会的な活動状況(所属学会・役員, 地域貢献等を記したもの)(様式3)

(4) 採用後の教育及び研究に対する抱負(デジタルファブリケーション, 3D デジタルモデリング)(様式4)

(それぞれ1,500字程度。地域社会と連携した取り組みについても言及すること)

(5) 応募者の業績・人物について, 照会できる方1名の職業・氏名及び連絡先

(様式5)

※応募書類(様式1から様式5)は, 富山大学ホームページ(教職員採用)からダウンロードして使用してください。

[URL] <https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/employ/>

※応募書類は, 全てA4サイズで作成してください。

※応募書類は返却いたしませんので, 予めご了承ください。

※応募書類に含まれる個人情報, 選考及び採用以外の目的には使用しません。

※応募書類に映像資料が含まれる場合は, 応募申出時にその旨をお申し出ください。提出方法を別途ご案内いたします。

9. 公募期限

【応募申出期限】令和5年3月17日(金)17時

【応募書類アップロード期限】令和5年3月24日(金)17時

※場合によっては公募期限を延長する可能性もあります。

10. 選考方法

第1次選考: 書類選考, 第2次選考: プレゼンテーション及び面接

(第2次選考は, 第1次選考通過者に対し, 令和5年4月中に実施する予定です。ま

た、非対面方式で実施する可能性があります。)

※選考結果については、後日通知いたします。

11. 応募方法 応募を希望する方は、「9. 公募期限【応募申出期限】」までに、本学芸術系総務・学務課（総務担当）(soumukan@adm.u-toyama.ac.jp)宛に、応募を希望する旨を電子メールでご連絡ください。この際、件名は、「芸術文化学系教員（デジタルファブ리케이션、3D デジタルモデリング）応募希望」とし、本文に、①応募者氏名、②連絡先電話番号、③連絡先メールアドレスの3点を入力してください。

担当者が電子メールの内容を確認し、3営業日以内に応募書類のアップロード方法について返信しますので、「9. 公募期限【応募書類アップロード期限】」までに応募書類一式をアップロードしてください。

※送信後3営業日以内に返信がない場合は、必ずお問い合わせください。

※「9. 公募期限【応募書類アップロード期限】」までに応募書類を複数回アップロードした場合は、最新の日付のものを有効とします。また、「9. 公募期限【応募書類アップロード期限】」までに応募書類が1回もアップロードされなかった場合は、応募は無効となります。

12. 問い合わせ先【公募内容及び応募書類送付に関すること】

国立大学法人富山大学 人社芸術系事務部 芸術系総務・学務課（総務担当）

TEL：0766-25-9191, FAX：0766-25-9104

e-mail：soumukan@adm.u-toyama.ac.jp

【給与等に関すること】

国立大学法人富山大学 総務部人事課

TEL：076-445-6524

※問い合わせの際は、「芸術文化学系教員（デジタルファブ리케이션、3D デジタルモデリング）公募」に関する旨を、明らかにしてください。

13. 待遇等
- (1) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。
 - (2) 給与は、学歴・職務経験等を考慮して決定されます。
 - (3) 本公募による採用者の給与形態は、年俸制となります。
 - (4) 主な勤務地となる高岡キャンパス（富山県高岡市二上町 180 番地）は、健康増進法第 25 条の定めによる受動喫煙防止のための措置として敷地内禁煙としております。
14. その他
- (1) 第2次選考（プレゼンテーション及び面接）に係る経費（旅費・宿泊費・通信費等）は、応募者の自己負担となります。
 - (2) 必要に応じて、別途資料の提出を求めることがあります。
 - (3) 選考経過及び結果に関する問い合わせにはお答えいたしません。

○若手教員比率を向上させるため、大学院生（令和5年3月修了予定者）を含む若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧ください。

〔ダイバーシティ推進センター〕

<http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

〔富山大学ダイバーシティ推進宣言〕

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>